MSシュレッダー

取扱説明書

UD-F55S-L
SD-F30S-L

このたびは MSシュレッダー をお買い上げいただきましてまことにありがとうございます。
ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みいただき、いつまでもご愛用くださいますようお願い申し上げます。
この取扱説明書は大切に保管してください。

もくじ

1．ご使用の前に

1-1. 安全上のご注意…… 1～ 3
1-2. 設置に関して…… 4
1-3. 各部の名称とその働き…… 5～ 6
1-4. グラデーションランプ表示…… 7
1-5. くず箱の取扱について…… 7
1-6. 細断時の注意…… 8

2．ご使用方法

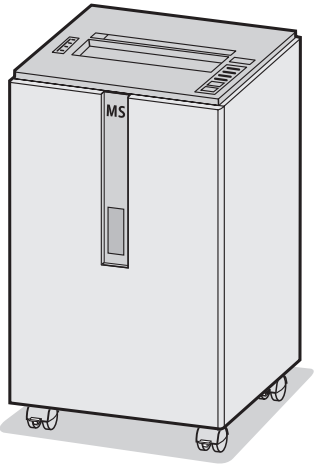
2-1. 細断方法…… 9
2-2. カッターを逆転させる…… 9
2-3. 細断くずを捨てる……10
2-4. お手入れ……10
2-5. 細断物について……10

3．安全機能

3-1. 安全装置について……11
3-2. エラーランプ表示について……12

4．こんなときには

4-1. 故障かな？と思ったら……13
製品仕様……裏表紙



株式会社明光商会

1. ご使用の前に

1-1. 安全上のご注意

本製品の設置場所や電源に関するご注意など、使用前に知っておいていただきたい注意事項を記述しています。本製品を安全にお使いいただくために必ずお読みになり、注意事項をお守りください。

■危害・損害の程度を区分して表示しています。

⚠警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

■お守りいただく内容の種類を、次の図記号で区分して表示しています。
（下記は一例です）

⃠ してはいけない「禁止」内容を示しています。
❗ 必ず実施して頂く内容を示しています。

⚠警 告

異 常 時

必ず実施

以下の場合はすぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店または(株)明光商会カスタマーセンターまでご連絡ください。

○ 異常な発熱・発煙・異臭などが発生した場合。
○ 異物(金属片、液体など)が機械の内部に入った場合。

けがや感電・火災の恐れがあります。

電源のプラグ・コード

禁止

・電源コードを傷つけたり、加工しないでください。

電源コードを傷め、火災や感電の恐れがあります。

・濡れた手で、電源プラグを抜き差ししないでください。

感電の恐れがあります。

プラグを抜く

・電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らずに、必ず電源プラグを持ってください。

コードの断線により感電・火災の恐れがあります。

⚠警 告

設置時

必ず実施

・電源プラグは、建物据付けのコンセントへ接続してください。（交流100V、 15A以上）

禁止

・タコ足配線はしないでください。

発熱し、火災の原因となる恐れがあります。

アース線接続

・アース線は、電源コンセントのアース線端子に接続してください。

アース線は機械の後部下から電源コードと共に出ています。

ご使用時

・乳幼児、お子様はシュレッダーに近付けないでください。

けがや感電など、思わぬ事故の恐れがあります。

・投入口や排出口には指や手を入れないでください。

機械の内部にはカッターがあり、けがの原因となることがあります。

・髪の毛、ネクタイ、ネックレス、着衣のそで、ブレスレット、カードホルダーなどを投入口にたらさないでください。

投入口に引き込まれてけがの原因となることがあります。

禁止

・ボタン電池など電池類は投入・細断しないでください。

火災の恐れがあります。

お手入れ時

分解禁止

・ご自分での分解・改造・修理はしないでください。

けがや感電などの原因となる恐れがあります。

スプレー禁止

・機械内部へオイル・スプレーを使用しないでください。

可燃性のガスにより、引火・爆発を起こす恐れがあります。

⚠注 意

設 置 時

必ず実施
- **水平で安定した場所に設置してください。**
  傾斜した床に設置すると事故・故障の原因となることがあります。

禁止
- **湿気やほこりの多い場所に置かないでください。**
  感電や火災の原因となることがあります。

禁止
- **ストーブ等の発熱器に近い場所には設置しないでください。**
  火災の原因となることがあります。

プラグを抜く
- **機械を移動させる場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。**
  コードが傷付き、感電・火災の恐れがあります。

ご 使 用 時

禁止
- **本体の上にのぼったり重いものを置かないでください。**
  けがの原因となることがあります。

禁止
- **とびらを無理に開けないでください。**
  扉を勢いよく開ける等、無理に開けると、故障やけがの原因となる恐れがあります。

必ず実施
- **長時間使用しないときは、電源スイッチを切ってください。**
  火災や思わぬ事故の原因となることがあります。

プラグを抜く
- **長期間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。**
  火災や思わぬ事故の原因となることがあります。

お手入れ時

禁止
- **本体に直接水をかけないでください。**
  火災・感電の恐れがあります。

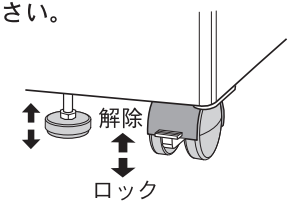
禁止
- **機械をベンジン、シンナー、みがき粉、タワシ等を使って清掃しないでください。**
  プラスチック部品が割れたり、塗装面に傷やさびが発生する恐れがあります。

1-2. 設置に関して

1）〈1-1. 安全上のご注意〉に記載の警告、注意事項をよくお読みのうえ、設置場所を決めてください。

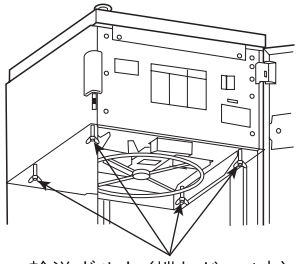
2）キャスターの前 2 輪のロックが解除されていることを確認のうえ、設置場所まで移動してください。
設置場所まで移動したら、前 2 輪をロックしてください。

※アジャスター付の機種はアジャスターを下ろすことにより機械を固定することが出来ます。
ご使用の際はM10スパナにてアジャスターを下ろしてください。

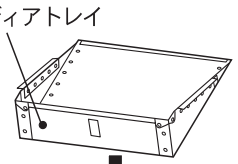


3）輸送ボルトを外してください。
再度移動する際は、必ず4本の輸送ボルトでカッターユニットを固定してください。

※輸送ボルトは大切に保管してください。

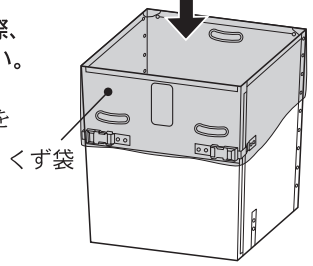

輸送ボルト（蝶ねじ×4本）

4）電源プラグ、アースを接続してください。
電源プラグは、「安全上のご注意」に書かれている内容に従ってお取り扱いください。



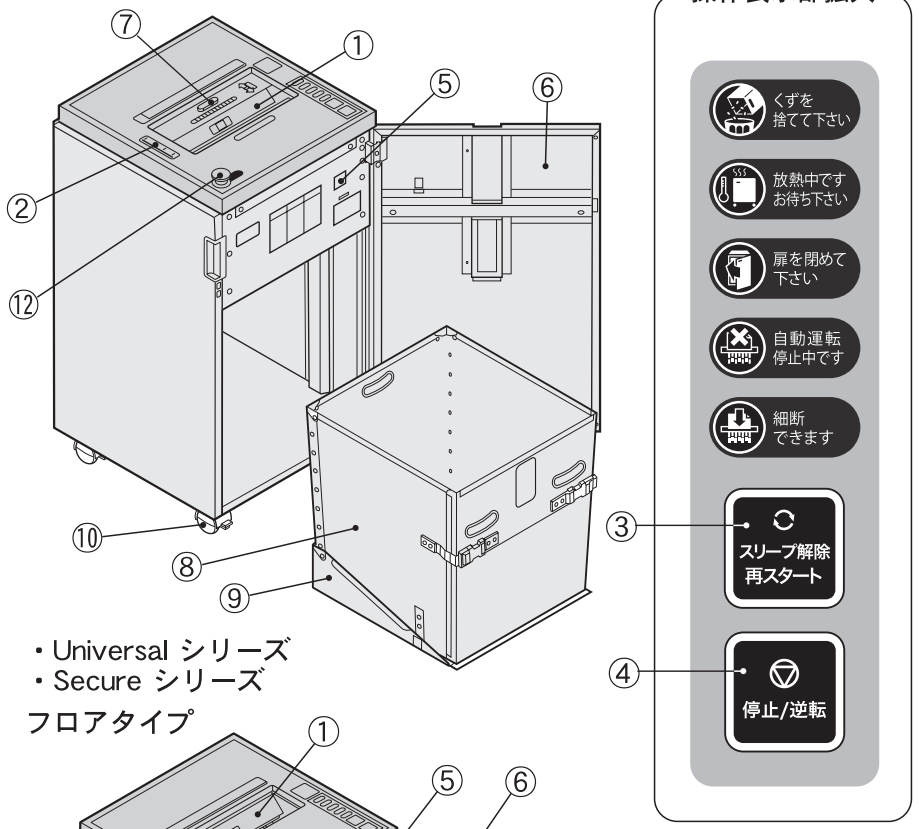
5）くず箱の内側へくず袋を被せてください。その際、くず箱とくず袋を可能な限り密着させてください。

※くず箱とくず袋が密着していない場合、くずの量を検知するセンサーが誤作動することがあります。
※CD・FD・MOなど、メディア細断対応機にはメディアトレイが付属します。
メディアを細断する際にご使用ください。



1-3. 各部の名称とその働き

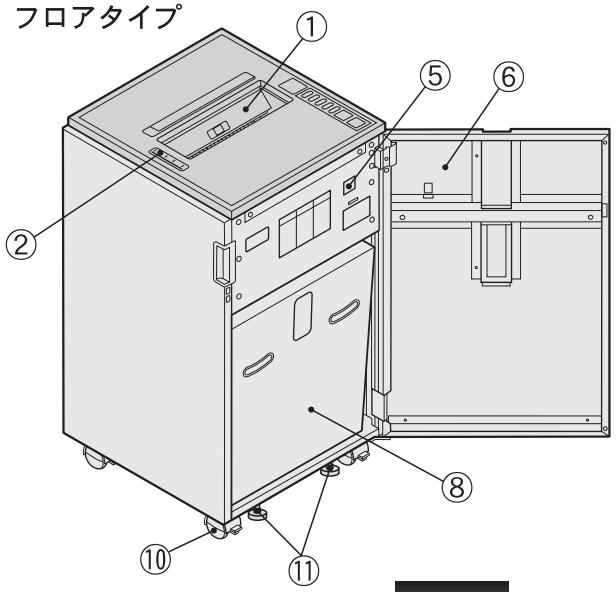
・Power シリーズ



操作表示部拡大

・Universal シリーズ
・Secure シリーズ

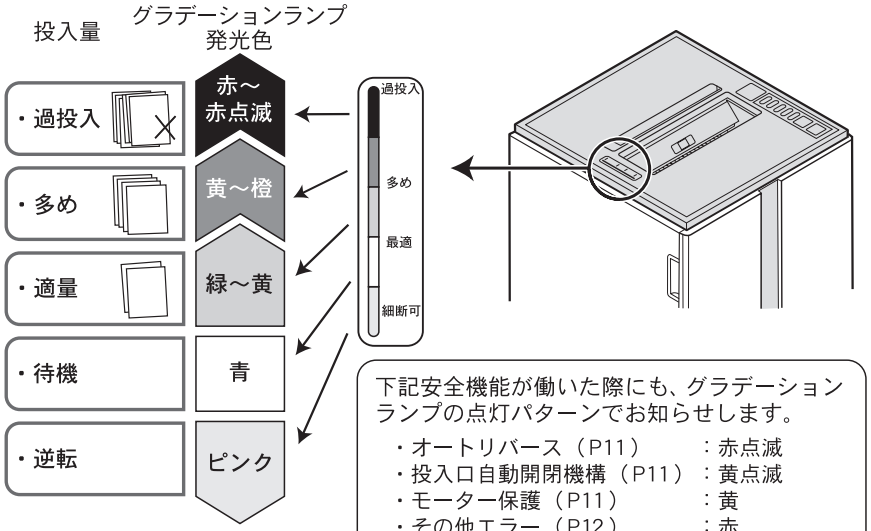
フロアタイプ



名　称	各部の働き
① 投入口	細断物をここから入れます。
② グラデーションランプ	機械の状態を色で表示します。 （7 ページ参照）
③ スリープ解除/ 再スタートスイッチ	スリープモード時、このスイッチを押すと細断できる状態になります。 細断を中断した場合、このスイッチを押すと細断処理が再開します。
④ 停止/逆転スイッチ	細断中にこのスイッチを押すとカッターが停まり、細断を中断します。 停止中にこのスイッチを長押しするとカッターが逆転します。
⑤ 電源スイッチ	過電流保護装置付き主電源スイッチです。
⑥ とびら	くず箱収納部のとびらです。このとびらが開いている時は、安全のため機械は動作しません。
⑦ 投入口安全カバー （メディア投入口）	CD、FDなど、メディアを細断する際に、破片の飛び出しを防止するカバーです。メディアを細断する際は、必ずこの投入口安全カバーを閉めてください。 ※メディア細断対応機のみ
⑧ くず箱	細断くずを収納する箱です。
⑨ メディアトレイ	CD、FDなどメディア細断時に使用するくず箱です。 ※メディア細断対応機のみ
⑩ キャスター	移動用車輪です。前2輪はストッパー付きとなります。 設置場所に移動後はロックしてください。
⑪ アジャスター	固定用の脚です。機械が動いてしまう場合にご使用ください。 ※一部機種のみ
⑫ 非常停止スイッチ	非常停止スイッチです。全ての電力を遮断します。 電源を復旧する場合は、危険要因を取り除いた後にスイッチを時計方向に回してください。 ※一部機種のみ

1-4. グラデーションランプ表示

機械の状態を発光色でお知らせします。
細断中は負荷に応じて発光色を変化させ、最適な投入量をお知らせします。

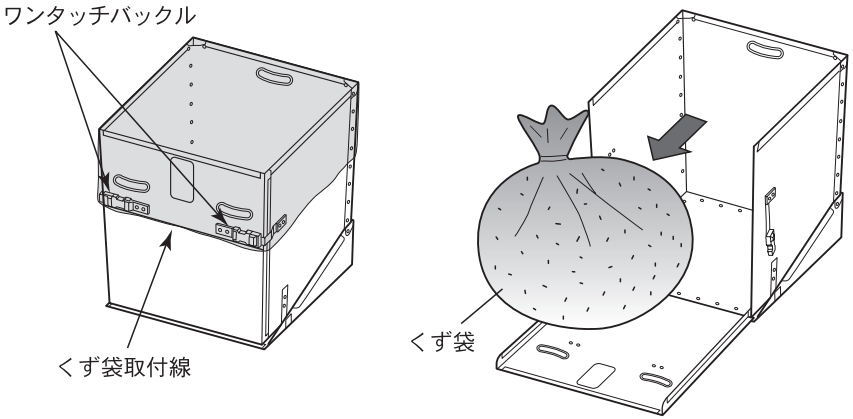


下記安全機能が働いた際にも、グラデーションランプの点灯パターンでお知らせします。

- オートリバース（P11）　：赤点滅
- 投入口自動開閉機構（P11）：黄点滅
- モーター保護（P11）　：黄
- その他エラー（P12）　：赤

1-5. くず箱の取扱について

1. くず袋交換の際は、くず袋を結んだ後にワンタッチバックルを外して、くず箱前面を開いていただくと、くず袋を持ち上げずに引き出せます。
2. くず袋を被せる際は、袋の折り返した口が黒い線までかかるようセットしてください。細断くずがこぼれ難くなります。



1-6. 細断時の注意点

細断を行う際は、下記注意点を守ってください。

⚠注 意

禁止

・最大細断枚数を超えた枚数は投入しないでください。
※最大細断枚数は裏表紙【製品仕様】に記載しております。
故障の原因となる恐れがあります。

禁止

・メディア細断くずは素手で触らないでください。 メディア細断対応機のみ
けがの原因となる恐れがあります。

禁止

・細断くずを強く押し込まないでください。
機械内部でくずが詰まり、故障の原因となる恐れがあります。

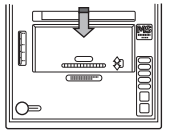
禁止

・細断可能物以外は細断しないでください。
※細断可能物は裏表紙【製品仕様】に記載しております。
故障の原因となる恐れがあります。

必ず実施

・メディア細断を行う際は、投入口安全カバーを閉じてください。
破片の飛び出しにより、けがをする恐れがあります。
メディア細断対応機のみ

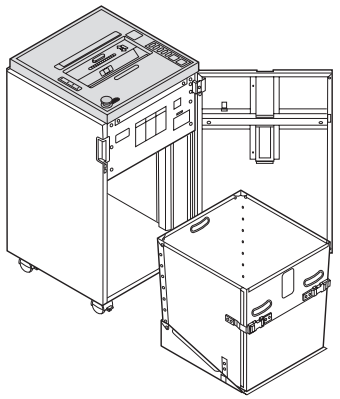
投入口安全カバーのツマミを持ち、
手前に突き当たるまで引いてください。



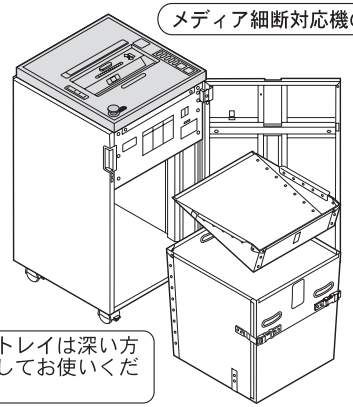
必ず実施

・メディアは1枚ずつ投入してください。 メディア細断対応機のみ
故障の原因となる恐れがあります。

・メディア細断を行う際は、ごみの分別の為、メディアトレイをご使用ください。
メディア細断対応機のみ



メディアトレイ収納時

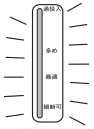


メディアトレイは深い方を手前にしてお使いください。

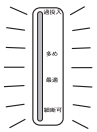
メディアトレイ使用時

2. ご使用方法

2-1. 細断方法

	手　順	表　示
1.	電源スイッチを「入」にします。	
2.	「スリープ解除/再スタート」スイッチを押します。 ※スリープ解除後、待機モードとなります。待機モードで５分間操作が無いと自動的にスリープモードへ移行します。	 グラデーションランプ：青
3.	細断物を投入口中央へまっすぐ投入してください。投入口の中で細断物を感知すると、細断がはじまります。細断物が引き込まれ始めたらすぐに手を放してください。 ※グラデーションランプが緑～黄色に発光する量でご使用いただくと、効率よく細断でき、シュレッダーを長くご使用いただけます。	 グラデーションランプ 負荷に応じ変化
4.	細断が終わると自動的に停止します。続けて細断したい場合は、先に入れた細断物と重ならないように間隔をあけて、次の細断物を投入してください。 ※Ｐシリーズはオートクリーニング機能により、細断終了後自動でカッターを逆転させ、カッターについたくずを除去します。その間「細断できます」表示は消え、グラデーションランプは緑色に点灯します。	オートクリーニング実行時  グラデーションランプ：緑
5.	自動停止から約５分後に自動的にスリープモードへ移行します。 再度ご使用の際は「スリープ解除/再スタート」スイッチを押すとスリープモードから復帰します。 ※長期間使用しない場合は電源スイッチを「切」にして、電源プラグをコンセントから抜いてください。	

2-2. カッターを逆転させる

	手　順	表　示
1.	「停止/逆転」スイッチを押し続けている間、カッターが逆転します。 ※下記の状態では、安全の為カッターは逆転しません。 ・オートリバース、投入口開閉機構以外の安全機能が働いている時（P11参照） ・エラー時（P12参照） 上記状態以外で逆転動作が出来ない場合は、P13「4－1. 故障かな？と思ったら」をご確認ください。	 グラデーションランプ：ピンク色

2-3. 細断くずを捨てる

	手　順	表　示
1.	くずが満杯になりますと、自動的にカッターが停止し、「くずを捨てて下さい」ランプが点灯してお知らせします。 ※くずならし機能付き機種では、カッター停止後10秒ほどくずならしを行います。その間「くずを捨ててください」ランプが点滅しますので、とびらを開けずにお待ちください。	くずならし中 グラデーションランプ：緑点滅
2.	とびらを開けて、くず箱を引き出してください。 ※くず箱を引き出す前に、くず箱を軽く前後に振っていただくと、細断くずが平らになり、こぼれにくくなります。	
3.	くず袋の口を結んでください。	
4.	くず箱のワンタッチバックルを外し、くず箱の前側からくず袋を引き出して、くずを捨ててください。	

2-4. お手入れ

1. **お手入れの前には必ず電源プラグを抜いてください。**
2. **お手入れは外観ととびら内側の汚れを取るだけにとどめてください。**
   機械内部にはカッター、歯車などがあり危険です。
3. **外部の清掃はやわらかい布でからぶきしてください。**
   汚れがひどいときは中性洗剤をひたした布をよくしぼってふき、その後やわらかい布でからぶきしてください。

2-5. 細断物について

裏表紙記載の細断可能物以外のものは細断能力を低下させる要因となるため細断しないでください。

- カーボン紙
- 化学紙
- ダンボール
- 湿った紙
- 粘着物のついた紙（付箋紙、粘着テープ付封筒、宅配便の送り状 等）
- OHP等の各種フィルム類
- ビニール袋、ポリ袋
- ゴム、皮革、布類

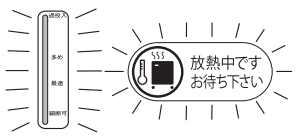
3. 安全機能

3-1. 安全装置について

MSシュレッダー は、安全にご使用いただくため下記の機能を搭載しております。

1. モーター保護

過負荷運転や、モーターのロックなどによるモーターの過熱状態を検知し、モーターを停止させることでモーターの焼損を防止する機能です。「放熱中ですお待ち下さい」ランプを点灯してお知らせします。
ランプが消えるまでしばらくお待ちください。



グラデーションランプ：黄色

2. とびらスイッチ

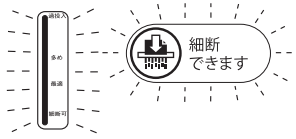
とびらが閉まっていることを検知し、開いている間はモーターを停止する機能です。「扉を閉めて下さい」ランプを点灯してお知らせします。

3. オーバーフローストップ

くず箱が細断くずで満杯であることを検知し、カッターを停止する機能です。「くずを捨てて下さい」ランプを点灯してお知らせします。
(処理方法は 2-3「細断くずを捨てる」参照)

4. オートリバース

最大細断枚数を超えた枚数を投入するなど、一定以上の負荷を検知するとカッターを停止し、自動的に逆転して細断物を排出する機能です。
「細断できます」ランプを点滅してお知らせします。
投入口から細断物を取出し、枚数を適量にして再投入してください。



グラデーションランプ：赤点滅

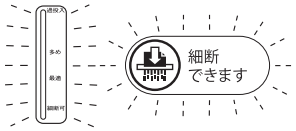
5. ブレーカー

製品内部で、万一電気回路に事故が起こったり、モーターが長い時間通電したままロックした際の過電流を検知し、電源供給を遮断することで、モーター配線等の焼損を防止する機能です。

電源スイッチが自動的に「切」になります。

6. 投入口自動開閉機構

投入口より細断途中の紙を引き出す際、投入口の中が広がって紙の引き出しを容易にし、またその間機械の動作を停止する機能です。
※広がった投入口は紙を取り除くと自動で元に戻ります。



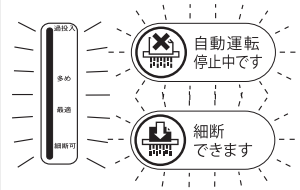
グラデーションランプ：黄点滅

3-2. エラーランプ表示について

エラーの状況を、点滅するランプの組み合わせでお知らせします。

1. 紙検出エラー

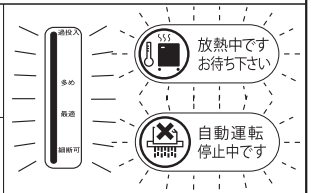
原　因	細断停止中に投入口に紙が入ったままの状況が約３分続いた場合、安全のため機械の始動ができなくなります。
復帰方法	電源スイッチを「切」にして、電源プラグを抜いてから、投入口にある紙を取り除いてください。



グラデーションランプ：赤

2. オートリバース解除エラー

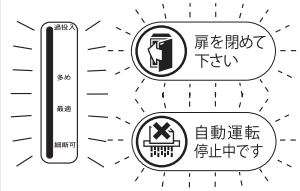
原　因	オートリバースがかかった際、投入口に紙が入ったままの状況が約２分続いた場合、安全のため機械の始動ができなくなります。
復帰方法	電源スイッチを「切」にして、電源プラグを抜いてから、投入口にある紙を取り除いてください。



グラデーションランプ：赤

3. オートパワーカットオフ

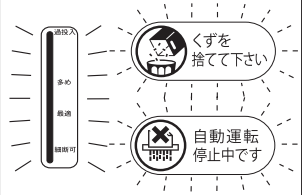
原　因	約30分間連続運転をすると、安全のためカッターが停止し、機械の始動ができなくなります。
復帰方法	電源スイッチを「切」にして、改めて電源スイッチを「入」にしてください。



グラデーションランプ：赤

4. くずならしエラー　※くずならし機能搭載機種のみ

原　因	くずならし装置のモータロックが起こりますと、モータの焼損を防止するためカッターが停止し、機械の始動ができなくなります。
復帰方法	電源スイッチを「切」にして、くずがいっぱいになっていないか確認してください。 いっぱいであればくずを捨て、再度電源スイッチを「入」にしてください。



グラデーションランプ：赤

- 上記の処置を行なっても頻繁に同じランプ表示が出る場合は、故障の可能性があります。
  エラー番号を確認の上、販売店または(株)明光商会カスタマーセンターまでご連絡ください。
  決して上記にある処置法以外のことを無理に行なわないでください。

4. こんなときには

4-1. 故障かな？と思ったら

・修理を依頼される前に、下記の項目をご確認ください。
下記対処で直らない場合は、電源プラグを抜き、販売店または（株）明光商会カスタマーセンターまでご連絡ください。

症 状	ここをチェックしてください	対 処 方 法
1. 動かない	使用コンセントに電気は来ていますか。	使用コンセントに繋がるブレーカーを確認してください。
	電源プラグがコンセントから抜けていませんか。	電源プラグを一度抜き、再度コンセントへ差し込んでください。
	電源スイッチが「切」になっていませんか。	電源スイッチを一度「切」にして、再度「入」にしてください。
	非常停止スイッチが押されていませんか。	非常停止スイッチを時計回りに回してください。（6ページ参照）
	オートカットが作動していませんか。	モーターが冷めるまでお待ちください。（11ページ参照）
	オーバーフローストップが働いていませんか。	くず袋を交換してください。（11ページ参照）
	投入口自動開閉機構が働いていませんか。	電源スイッチを「切」にし、投入口に挟まっているものを取り除いてください。（11ページ参照）
	とびらが開いていませんか。	とびらを閉めてください。（11ページ参照）
	省電力モードになっていませんか。	「スリープ解除/再スタート」スイッチを押してください。
	エラーランプ表示が出ていませんか。	3-2 エラーランプ表示についてを確認ください。（12ページ参照）
2. 止まらない	投入口に細断物が引っかかっていませんか。	「停止/逆転」スイッチを押し、カッターを停止します。その上で電源スイッチを「切」にして、電源プラグを抜いてから細断物をとり除いてください。
3. 細断物を入れても戻ってくる	投入している細断物の量が多すぎませんか。	投入する細断紙の量を少なくしてください。

メモ

製品仕様

型　式	***UD-F55S-L***	***SD-F30S-L***
投入幅	310 ㎜	
細断寸法	約 6 ㎜× 14 ㎜	約 3 ㎜× 15 ㎜
細断方式	スパイラルカット	
くずならし方式	ローリングレベラー	
最大細断枚数 ※1	55 枚	30 枚
定格細断枚数 ※1	28 枚	15 枚
細断速度	2 ～ 6.3m/分（自動変速）	3 ～ 9m/分（自動変速）
定格時間	連　続	
電　源	AC100V　50Hz/60Hz	
定格消費電力	650 W	570 W
待機電力	0 W （使用 5 分後）	
大きさ（W×D×H）	500㎜×500㎜×850㎜	
質　量	約 97 kg	
細断可能物	PPC 用紙等の紙 ※2	
使用パック（くず袋）	MS パック（L）	

※1. A4 PPC用紙 (64g/m²) 長手方向で細断した場合の枚数で、電圧、紙質、湿度等にて変動します。
※2. ホッチキス針（No.10、No.11）ゼムクリップ（28㎜以下）の混入可。（紙以外の細断可能物を入れる際に投入口にキズがつく可能性がありますが、性能に支障はございません）

保証・サービスについて

1. 保証書は内容をご確認のうえ、大切に保管してください。
   販売店印、お買い上げ年月日の記入の無いものは無効となりますのでご注意ください。
2. 保証期間中に正常な使用状態で、万一故障を生じた場合には、保証書記載事項に基づき無償修理いたしますので、お求めの販売店または弊社へお申し出ください。

◎修理を依頼される場合は、保証書に記入されている販売店へ下記の項目をできるだけくわしくご連絡ください。
尚、(2)～(4)については保証書をご覧ください。

(1)故障状況　(2)機種名　(3)製造番号　(4)ご購入年月日

お問い合わせ及びくず袋のご注文はお求めの販売店または下記弊社窓口までご連絡ください。

株式会社 明光商会
本社／〒104-0032 東京都中央区八丁堀4丁目6番1号
カスタマーセンター
TEL 03-6826-1138

S12-00102